

日本薬学会北陸支部 第133回例会

プログラム

2021年11月14日

**オンライン開催
(担当：金沢大学)**

日本薬学会北陸支部第133回例会

オンライン開催

| A会場 | | | | B会場 | | | | C会場 | | | |
|---------------------|---|--------------|----|---------------------|------------------|---------------|----|---------------------|------------------|-------------|----------------------------|
| 時間 | 分類 | 演題番号 | 座長 | 時間 | 分類 | 演題番号 | 座長 | 時間 | 分類 | 演題番号 | 座長 |
| 9:00 ～ 10:30 | 領域 1 学士 ① | 1-学- 1～6 | 石本 | 9:00 ～ 10:30 | 領域 1 大学院 ① | 1-院- 1～6 | 中野 | 9:00 ～ 10:30 | 領域 2 学士 ① | 2-学- 1～6 | 斎藤 (1～3) 隅田 (4～6) |
| 10:40 ～ 12:10 | 領域 1 学士 ② | 1-学- 7～12 | 小森 | 10:40 ～ 12:25 | 領域 1 大学院 ② | 1-院- 7～13 | 長田 | 10:40 ～ 11:40 | 領域 2 大学院 ① | 2-院- 1～4 | 長尾 |
| 13:00 ～ 13:30 | 総会・学術奨励賞授与式 | | | | | | | 11:50 ～ 12:30 | 領域 2 一般 ① | 2-般- 1～4 | 松本 |
| 13:30 ～ 14:30 | 特別講演 「ラジカル制御型 有機触媒」 | 矢倉 | | | | | | | | | |
| 14:40 ～ 15:10 | 学術奨励賞受賞講演 「腸肝臓器間相互作用による薬物動態変動の観測と分子メカニズムの解明」 | 松下 | | 14:40 ～ 15:55 | 領域 1 大学院 ③ | 1-院- 14～18 | 西谷 | 14:40 ～ 15:40 | 領域 2 大学院 ② | 2-院- 5～8 | 藤田 |
| 15:50 ～ 17:20 | シンポジウム 「薬学研究の現状とこれから」 | 加藤 松尾 | | 16:05 ～ 17:20 | 領域 1 大学院 ④ | 1-院- 19～23 | 山本 | 15:50 ～ 16:30 | 領域 1 一般 ① | 1-般- 1～4 | 増尾 |
| | 金沢大・荒川大 北陸大・石川和宏 富山大・千葉順哉 | | | | | | | 16:40 ～ 17:20 | 領域 1 一般 ② | 1-般- 5～8 | 出山 (5～7) 吉村 (8) |

日本薬学会北陸支部令和 3 年度総会及び第 133 回例会

主催：日本薬学会北陸支部

日時：令和 3 年 11 月 14 日（日）9 時～17 時 30 分

オンライン開催

(A 会場, B 会場, C 会場)

- ◎ 総会・学術奨励賞授与式 (A 会場) 13:00～13:30
- ◎ 特別講演 (A 会場) 13:30～14:30
大宮 寛久 (金沢大学 医薬保健研究域 薬学系 教授)
「ラジカル制御型有機触媒」
- ◎ 奨励賞受賞講演 (A 会場) 14:40～15:10
荒川 大 (金沢大学 医薬保健研究域 薬学系 准教授)
「腸肝臓器間相互作用による薬物動態変動の観測と分子メカニズムの解明」
- ◎ シンポジウム (A 会場)「薬学研究の現状とこれから」 15:50～17:20
荒川 大 (金沢大学 医薬保健研究域 薬学系 准教授)
「腎薬物動態特性を考慮した薬物誘発性腎毒性評価法の構築」
- 石川 和宏 (北陸大学 薬学部 実践実学系 教授)
「免疫チェックポイント阻害薬の有効性と安全性に寄与できる研究について」
- 千葉 順哉 (富山大学 学術研究部 薬学・和漢系 准教授)
「アルキニルヌクレオチドからなる人工核酸の創製」
- ◎ 領域 1 (生物系、薬理系、動態系、医療薬学系、など)
- | | | | |
|------|--------|--------|-------------|
| 学士① | (6 演題) | (A 会場) | 9:00～10:30 |
| 学士② | (6 演題) | (A 会場) | 10:40～12:10 |
| 大学院① | (6 演題) | (B 会場) | 9:00～10:30 |
| 大学院② | (7 演題) | (B 会場) | 10:40～12:25 |
| 大学院③ | (5 演題) | (B 会場) | 14:40～15:55 |
| 大学院④ | (5 演題) | (B 会場) | 16:05～17:20 |
| 一般① | (4 演題) | (C 会場) | 15:50～16:30 |
| 一般② | (4 演題) | (C 会場) | 16:40～17:20 |

◎ 領域2（化学系、物理系、分析系、衛生系、など）

| | | | |
|------|-------|-------|-------------|
| 学士① | （6演題） | （C会場） | 9：00～10：30 |
| 大学院① | （4演題） | （C会場） | 10：40～11：40 |
| 大学院② | （4演題） | （C会場） | 14：40～15：40 |
| 一般① | （4演題） | （C会場） | 11：50～12：30 |

◎ 学生優秀発表賞の選考結果は、北陸支部ホームページ（<http://shibu.pharm.or.jp/hokuriku/>）で、後日発表します。

参加される方へのご案内

全参加者の方へ

- ・Zoom のミーティングを用いて開催します。
- ・オンライン開催の行われる URL は参加登録をした人のみで使用してください。参加登録をしていない人に教えないでください。Zoom へのアクセス履歴を監視しているので、不正アクセス（参加申込等をしていない人の入室）が分かった場合、厳重に対処いたします。
- ・講演内容の録画・録音は固くお断りします。
- ・Web カメラとマイク付属のパソコン及び、十分な通信速度を確保できるオンライン環境をご準備ください（有線を推奨いたします）。
- ・雑音の無い（少ない）場所を確保してください。

発表される方へ

- ・発表者側の PC、通信接続等のトラブルによる発表（動画や音声）の中断が起り、復旧に時間が必要と判断される場合もしくは 3 分以上中断した場合、発表取りやめとなります。再発表等の救済措置はありませんので、各自 PC 及び通信状況の事前確認をお願いいたします。
- ・接続不良等が発生した場合、チャット機能で発表者に連絡しますので、発表場所を変える等の対策をしてください。
- ・講演時間は、学生優秀発表賞選考対象演題では発表 10 分・討論 5 分（計 15 分）、一般演題では発表 8 分・討論 2 分（計 10 分）です。与えられた時間内に終了するようにご配慮願います。
- ・リハーサル（オンライン会場への接続確認）を 11 月 4 日（木） 9 時～ 24 時に行います。発表者は本番に割り当てられる会場と同じ会場にアクセスして、画面共有とマイク機能のテストを行ってください。なお、14 時～ 16 時のみ事務局担当者が常駐しますので、使用方法など分からないことがあればこの時間帯で接続し、事務局担当者に直接質問してください。
- ・学会当日は発表時間の 30 分前までに発表会場に入室し、チャット機能を用いて会場受付宛に、入室した旨を伝えてください。
- ・その他の発表に関する注意事項などの詳細は、事前に配布した「発表者要領」に記載してありますので、そちらも確認しておいてください。

学生優秀発表賞受賞者の発表に関して

- ・学生優秀発表賞受賞者は 11 月 22 日（月）までに、日本薬学会北陸支部ホームページ (<http://shibu.pharm.or.jp/hokuriku/>) で発表します。
- ・受賞者への賞状と副賞は、後日各大学の連絡担当の先生方に送付いたしますので、担当の先生から受け取ってください。

座長の方へ

- ・担当されるセッション開始の 15 分前までに会場に入室したことを、チャット機能を用いて各会場受付へ御連絡ください。
- ・講演時間は、学生優秀発表賞選考対象演題では発表 10 分・討論 5 分（計 15 分）、一般演題では発

表 8 分・討論 2 分（計 10 分）です。交代時間を含め上記の時間内で発表が終了するよう進行をお願いします。

・リハーサル（オンライン会場への接続確認）を 11 月 4 日（木） 9 時～ 24 時に行います。担当されるセッションの会場にアクセスして、zoom によるマイク及びカメラ機能の使用法を予め御確認ください。なお、14 時～ 16 時のみ事務局担当者が常駐しますので、使用方法など分からないことがあればこの時間帯で接続し、事務局担当者に直接質問してください。

・質疑応答は、zoom の挙手機能を用いて行います。挙手している人から質問者を指名してください。
・その他、座長業務に関わる注意事項などの詳細は、事前に配布した「座長要領」に記載してありますので、そちらも確認しておいてください。

質疑応答について

・質疑応答は、質問者と演者間で直接行ってもらいます。
・質問のある人は、挙手ツールを用いて挙手をお願いします。
・質問者は座長から指名されたら、マイクとビデオ機能をオンにして、演者に直接質問してください。
・質問が終わったら、マイクとビデオ機能をオフにして、挙手機能を解除（手を下ろす）してください。
・詳細は事前に配布した「参加者への注意事項」に記載してありますので、そちらを参考にしてください。

トラブル対応

・Zoom ミーティング会場への接続は、十分な通信速度が確保されている場所で行ってください。
・発表中に発表者側の通信速度の低下や PC のトラブル等によって、zoom との接続（画像または音声）が 3 分以上中断した場合、発表の取りやめとなります。
・接続不良等が発生した場合、チャットで発表者に連絡しますので、発表場所を変える等の対策をしてください。
・事務局や zoom ミーティング側のトラブルで発表ができなかった場合は、トラブル復旧後に再発表して頂きます。
・例会当日に不明な点がありましたら、下記連絡先にお申し出下さい。

お問い合わせ先：

〒920-1192 金沢市角間町
金沢大学 医薬保健研究域 薬学系
日本薬学会北陸支部第 133 回例会事務局
吉村智之、吉田栄人
電話：076-234-4419
電子メール：133shibu@p.kanazawa-u.ac.jp

プログラム

日本薬学会北陸支部 第133回例会 プログラム

13:00-13:30 総会・学術奨励賞授賞式 (A 会場)

13:30-14:30 特別講演 (A 会場)

座長：富山大学 学術研究部 薬学・和漢系 教授 矢倉 隆之

「ラジカル制御型有機触媒」

大宮 寛久 (金沢大学 医薬保健研究域 薬学系 教授)

14:40-15:10 学術奨励賞受賞講演 (A 会場)

座長：金沢大学 医薬保健研究域 薬学系 教授 松下 良

「腸肝臓器間相互作用による薬物動態変動の観測と分子メカニズムの解明」

荒川 大 (金沢大学 医薬保健研究域 薬学系 准教授)

15:50-17:20 シンポジウム (A 会場)

テーマ：「薬学研究の現状とこれから」

座長：金沢大学 医薬保健研究域 薬学系 教授 加藤 将夫

金沢大学 医薬保健研究域 薬学系 教授 松尾 淳一

「腎薬物動態特性を考慮した薬物誘発性腎毒性評価法の構築」

荒川 大 (金沢大学 医薬保健研究域 薬学系 准教授)

「免疫チェックポイント阻害薬の有効性と安全性に寄与できる研究について」

石川 和宏 (北陸大学 薬学部 実践実学系 教授)

「アルキニルヌクレオチドからなる人工核酸の創製」

千葉 順哉 (富山大学 学術研究部 薬学・和漢系 准教授)

学生優秀発表賞選考対象

9:00-10:30 領域1 学士課程部門① (A会場)

座長：石本 尚大 (金沢大医薬保)

- 1-学-1 シキミ酸は内側前頭前野内 mTORC1 活性化を介して抗うつ様作用を示す
○杉江 莉奈子¹、伊藤 華那¹、青木 駿²、出山 諭司^{1,2}、金田 勝幸^{1,2} (金沢大薬¹、金沢大院薬²)
- 1-学-2 シグナル伝達受容体 gp130 の細胞内に存在する TRAF 結合アミノ酸配列の機能解明
○秋山 晟¹、川口甲介²、守田雅志²、帯田孝之²、奥山祐子³、水口峰之²、石井直人³、宗孝紀² (富山大薬¹、富山大院薬²、東北大院医³)
- 1-学-3 チロシンキナーゼ Src による TAB1 リン酸化の分子機構
○大沼逸美、岩田悠輔、岩原宏幸、中田真衣、名取香奈子、周 越、横山 悟、櫻井宏明 (富山大薬・がん細胞生物学)
- 1-学-4 EphA2 の非定型的リン酸化による乳がん幹細胞性の維持
○瀬町健介、不破佳奈子、周 越、横山 悟、櫻井宏明 (富山大薬・がん細胞生物学)
- 1-学-5 IL-3 シグナルによるマスト細胞での IL-1β/IL-18 発現制御機構の解析
○岩井佳奈子¹、鈴木 亮¹ (金沢大薬¹)
- 1-学-6 *H. pylori* の産生毒素である VacA によるアレルギー応答調節機構
○神田菜摘¹、鈴木 亮¹ (金沢大薬¹)

10:40-12:10 領域1 学士課程部門② (A会場)

座長：小森 久和 (金沢大医薬保)

- 1-学-7 ハマダラカ唾液タンパクを利用した新規抗血小板薬候補のスクリーニングに関する研究
○篠原那実¹、伊従光洋¹、山口莉理夏¹、長岡ひかる²、湯口貴聡²、吉田邦嵩¹、吉井達也¹、高島英造²、坪井敬文²、吉田栄人¹ (金沢大院薬¹、愛媛大プロテオサイエンスセンター²)
- 1-学-8 悪性黒色腫における SOX10/PD-L1 の発現制御に関与する HDAC アイソフォームの同定
○菊池亮太、高橋篤司、西部壮志、周 越、櫻井宏明、横山 悟 (富山大・薬・がん細胞生物学)
- 1-学-9 抗菌薬の効果が疑われた肥満症の複雑性腎盂腎炎の症例に対して提供すべき適切な抗菌薬療法に関する検討

○^{こやまあきら}小山陽¹、^{たがまさとし}多賀允俊²、^{いしかわかずひろ}石川和宏¹、^{まさうじとうげん}政氏藤玄²（北陸大薬¹、金沢医科大学病院薬剤部²）

1-学-10 嗅覚系を介した食前後の脂質利用の調節機構とその生理的意義の解明

○^{ゆぶねこはる}湯舟香春、^{つねきひろし}恒枝宏史、^{すぎやまさのり}杉山聖典、^{やまぎしとわ}山岸永和、^{おおしけんご}大西兼悟、^{わだつとむ}和田努、^{ささおかとしやす}笹岡利安（富山大学薬学部・病態制御薬理学）

1-学-11 薬物加水分解酵素 AADAC の PPAR α を介した転写制御および脂質代謝に対する役割

○^{もりかわともみ}森川朋美¹、^{ふかみたつき}深見達基^{1,2}、^{なかのまさたか}中野正隆^{1,2}、^{なかじまみき}中島美紀^{1,2}（金沢大薬¹、金沢大 WPI ナノ生命科学研²）

1-学-12 3D 培養ヒト初代腎近位尿細管上皮細胞 RPTEC の腎薬物代謝評価系としての有用性

○^{はしばしおり}橋場しおり¹、^{なかのまさたか}中野正隆^{1,2}、^{たかはしえつし}高橋越史³、^{こんどうまさゆき}近藤昌幸³、^{じんぼよういち}神保陽一³、^{いしぐろなおき}石黒直樹⁴、^{ふかみたつき}深見達基^{1,2}、^{あらかわひろし}荒川大¹、^{たまいいくみ}玉井郁巳¹、^{なかじまみき}中島美紀^{1,2}（金沢大薬¹、金沢大 WPI ナノ生命科学研²、日機装株式会社³、日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社⁴）

9:00-10:30 領域1 大学院課程部門① (B 会場)

座長：中野 正隆（金沢大医薬保）

1-院-1 内側血液網膜関門における細胞膜透過性ペプチド angiopep-2 輸送

○^{こん ひでき}今秀輝¹、^{あかぬま しんいち}赤沼伸乙¹、^{くぼ よしゆき}久保義行²、^{ほそや けんいち}細谷健一¹（富山大院薬¹、帝京大薬²）

1-院-2 血液網膜関門を介した網膜への amantadine 輸送

○^{しのぎきゆうすけ}篠崎友亮¹、^{あかぬましんいち}赤沼伸乙¹、^{もり ゆい か}森唯衣香²、^{くぼ よしゆき}久保義行³、^{ほそやけんいち}細谷健一¹（富山大院薬¹、富山大薬²、帝京大薬³）

1-院-3 糖尿病ラット脳毛細血管における ABC トランスポーター輸送機能変動とその要因の解明

○^{えんどう ひろき}遠藤広樹¹、^{あかぬま しんいち}赤沼伸乙¹、^{くぼ よしゆき}久保義行²、^{ほそや けんいち}細谷健一¹（富山大院薬¹、帝京大薬²）

1-院-4 リンゴ由来ナノ粒子中の高分子成分による回腸胆汁酸輸送体 ASBT の発現調節

○^{うすいしんや}臼井紳也、^{こもりひさかず}小森久和、^{いわもとゆい}岩本結、^{いなながかずき}稲永上輝、^{しらさかよしゆき}白坂善之、^{たまいいくみ}玉井郁巳（金沢大薬）

1-院-5 RNA メチル化転移酵素によるヒト CYP2B6 の発現制御

○^{いその もとき}磯野元輝¹、^{なかの まさたか}中野正隆^{1,2}、^{ふかみ たつき}深見達基^{1,2}、^{なかじま みき}中島美紀^{1,2}（金沢大院薬¹、金沢大 WPI ナノ生命科学研²）

1-院-6 腸内細菌叢に及ぼすセロトニン動態変動の影響と薬物性消化器毒性との関連性

○関 裕太、白坂善之、鮎井悠汰、浅地 英、玉井郁巳 (金沢大薬)

10:40-12:25 領域1 大学院課程部門② (B会場)

座長：長田 夕佳 (金沢大医薬保)

- 1-院-7 ファルネシルトランスフェラーゼの発現と精製および酵素活性測定
○宮川佳己¹、帯田孝之¹、横山武司¹、高山亜紀¹、松谷裕二¹、水口峰之¹ (¹富山大学院薬)
- 1-院-8 ACPA 誘発場所嗜好性に対する扁桃体 CB1 受容体の関与
○徳竹 伯洸¹、浅野 昂志²、中家 茂俊³、泉尾 直孝²、新田 淳美² (¹富山大院薬、²富山大学術研究部、³富山大薬)
- 1-院-9 低分子化合物による DNA 修復因子 ERCC1 の分解誘導メカニズムの解析
○柳生知輝、宮崎幸太郎、松浦顕教、若杉光生、松永 司 (金沢大院薬)
- 1-院-10 小胞体に発現する新規 K⁺ポンプの生理機能解明
○三浦基、藤井拓人、矢後亜沙佳、清水貴浩、酒井秀紀 (富山大院薬)
- 1-院-11 ヒトがん細胞にける Thyroid Adenoma Associated (THADA) の病態生理機能の解明
○加藤瑞希¹、藤井拓人¹、清水貴浩¹、田渕圭章²、酒井秀紀¹ (富山大院薬¹、富山大生命科学研セ²)
- 1-院-12 人工二重膜再構成系を用いた多機能タンパク質 TMEM16F の機能解析
○影山 哲平¹、櫻井 大雅²、清水 貴浩²、中尾 裕之²、石本 真幸³、藤井 拓人²、永森 收志⁴、中野 実²、老木 成稔³、酒井 秀紀² (¹富山大院薬、²富山大薬、³福井大医、⁴東京慈恵医科大医)
- 1-院-13 肥満病態エネルギー代謝調節機構に対するペリサイト PDGF シグナルの重要性
○桶川 晃¹、和田 努¹、恒枝 宏史¹、笹岡 利安¹ (富山大院薬¹)

14:40-15:55 領域1 大学院課程部門③ (B会場)

座長：西谷 直也 (金沢大医薬保)

- 1-院-14 ストレスによるてんかん発作の誘発促進における内側前頭前野 α₁ アドレナリン受容体の役割
○二井谷 和平、笹瀬 人暉、伊藤 志穂、泉 翔馬、西谷 直也、出山 諭司、金田 勝幸 (金沢大院薬)
- 1-院-15 抗がん薬誘発機械的アロディニアに対するミロガバリンの有用性の検討
○山田果琳¹、澤幡雅仁¹、久米利明¹、歌大介¹ (富山大院薬)

1-院-16 急性社会的敗北ストレス負荷によるコカイン欲求増大におけるドパミン神経伝達の役割

○齋藤惇¹、李雪婷¹、本野芽衣²、乙田篤輝¹、西谷直也^{1,2}、出山諭司^{1,2}、金田勝幸^{1,2}
(金沢大院医薬保¹、金沢大薬²)

1-院-17 慢性搔痒モデルマウスを用いた mirogabalin の行動薬理学的作用解析

○松田 康佑、澤幡 雅仁、久米 利明、歌 大介 (富山大院薬)

1-院-18 CD38 activation is involved in gouty inflammation *in vitro*

○文世杰¹、荒川大¹、白坂善之¹、玉井郁巳¹ (金沢大薬¹)

16:05-17:20 領域1大学院課程部門④ (B会場)

座長：山本 祐太朗 (金沢大学医薬保)

1-院-19 Role of MHC class I recognition in regulating anti-tumor effector function of lung-tissue resident mature NK cells

○Ka He¹, Yui Yamamae¹, Hideaki Tahara^{2,3}, Yoshihiro Hayakawa¹ (¹ Section of Host Defences, Institute of Natural Medicine, University of Toyama, ² Project Division of Cancer Biomolecular Therapy, Institute of Medical Science, The University of Tokyo, ³ Department of Cancer Drug Discovery and Development, Osaka International Cancer Center)

1-院-20 免疫細胞の TLR2 シグナルにおける TRAF5 の役割解明

○齋藤弘晃、川口甲介、守田雅志、宗孝紀 (富山大院薬)

1-院-21 Critical involvement of metabolic shift in cancer cell resistance to host immunity

○Sisca Uche¹, Yoshihiro Hayakawa¹ (¹Section of Host Defences, Institute of Natural Medicine, University of Toyama)

1-院-22 臨床応用に向けたマラリアワクチン抗原タンパクのプロセッシングに関する分子機構の解析

○林久輝、伊従光洋、吉田栄人 (金沢大院薬)

1-院-23 次世代型 COVID-19 ワクチンの開発 -遺伝子組換えウイルスワクチンは高レベルでの中和抗体を誘導-

○大澤弘明¹、坂本明彦¹、橋本ひなた²、水野哲志^{1,3}、阿部優一¹、小川良平⁴、伊従光洋¹、志田壽利⁵、吉田栄人¹ (金沢大院薬¹、金沢大薬²、金沢大医³、富山大医⁴、

9:00-10:30 領域2 学士課程部門① (C 会場)

座長：斎藤 洋平 (金沢大医薬保)

2-学-1 N-ヘテロ環カルベン触媒を用いたアルケンのラジカルリレー型トリクロロメチルアシ
ル化反応

○日下部真優¹、長尾一哲¹、大宮寛久^{1,2} (金沢大院医薬保¹、JST さきがけ²)

2-学-2 触媒の分子間クロス Michael/Michael タンデム反応の開発

○浅治勇太¹、吉村智之¹、松尾淳一¹ (金沢大薬¹)

2-学-3 シクロプロペノンの光反応を利用するケテン生成反応の開発

○馬場正延¹、三代憲司^{1,2}、国嶋崇隆¹ (金沢大薬¹、金沢大新学術²)

座長：隅田 有人 (金沢大医薬保)

2-学-4 アミド化による効率的な鎖長延伸を志向したポリエーテル及びフルオラス型ヘテロ二
官能性リンカーの合成

○濱元可奈¹、藤田光¹、加藤利幸¹、玉井郁巳¹、矢野聖二²、渡部良広³、国嶋崇隆¹
(金沢大院医薬保¹、金沢大がん研²、金沢大病院先端医療開発セ³)

2-学-5 In vivo イメージングへの適用を指向した新規ロタキサン型蛍光色素の開発

○西沖航平¹、大石雄基²、千葉順哉²、井上将彦² (富山大薬¹、富山大院薬²)

2-学-6 T₂緩和を用いたインドメタシンナノ懸濁液における凝集・沈降挙動の非破壊的評価

○土屋 恵¹、岡田康太郎¹、林 祥弘²、熊田 俊 吾²、大貫義則¹ (富山大薬¹、日医工株
式会社²)

10:40-11:40 領域2 大学院課程部門① (C 会場)

座長：長尾 一哲 (金沢大医薬保)

2-院-1 Rh(II) 触媒 O-イリド形成-転位反応つづく C-H アミノ化-脱離反応による 3(2H)-フラ
ノン形成を用いる azaspirene の合成研究

○田中哲寛¹、南部寿則¹、矢倉隆之¹ (富山大薬)

2-院-2 Bohemamine A の全合成研究

○松井健悟¹、上坂歌奈²、松尾淳一¹、吉村智之¹ (金沢大院薬¹、金沢大薬²)

2-院-3 Development of radioiodinated porphyrin derivatives for cancer theranostics.

○Nur-Izni Binti Ramzi¹, Kenji Mishiro², Takeshi Fuchigami¹, Kazuma Ogawa^{1,2} (¹Graduate School of Medical Sciences, Kanazawa University. ²Institute for Frontier Science Initiative, Kanazawa University.)

2-院-4 Platinum (II) complexes with aromatic ligands as anticancer agents with proteasome inhibition activity.

○Mohamed Elsaid Nasr Elghobary¹, Kenji Mishiro², Takeshi Fuchigami¹, Akira Odani¹ and Kazuma Ogawa^{1,2} (¹ Graduate School of Medical Sciences, Kanazawa University. ² Institute for Frontier Science Initiative, Kanazawa University.)

14:40-15:40 領域2大学院課程部門② (C会場)

座長：藤田 光 (金沢大医薬保)

2-院-5 時間領域 NMR を用いた医薬品添加剤として用いられる微粒子シリカの薬物分解へ寄与する表面特性評価

○渡邊大智¹、岡田康太郎¹、林祥弘²、熊田俊吾²、大貫義則¹ (富山大院薬¹、日医工株式会社²)

2-院-6 製剤データベースの構築と機械学習による原薬-杵間付着力に影響を及ぼす因子の明確化

○小林優矢¹、林祥弘²、岡田康太郎¹、大貫義則¹ (富山大院薬¹、日医工株式会社²)

2-院-7 アミロイドβ(16-22)ペプチドのアミロイド線維形成メカニズムの解明

○山崎萌、池田恵介、中尾裕之、中野実 (富山大院薬)

2-院-8 Dual engineering of olivetolic acid cyclase and tetraketide synthase to generate longer alkyl-chain olivetolic acid analogs

○Yuan-E Lee¹, Yu Nakashima,¹ Takeshi Kodama¹, Xinrui Chen¹, Hiroyuki Morita¹ (Institute of Natural Medicine, University of Toyama)

一般発表

15:50-16:30 領域1一般① (C会場)

座長：増尾 友佑 (金沢大医薬保)

1-般-1 高多孔性ハニカムフィルムの細胞膜透過試験系への有用性

○中園優也¹、荒川大¹、西野雅史²、山木郁美¹、大場孝浩²、友利公彦²、柿沼千早²、萩原琢男³、白坂善之¹、玉井郁巳¹ (金沢大薬¹、富士フィルム株式会社バイオサイエンス&エンジニアリング研究所²、高崎健康福祉大学大学院薬学研究科³)

1-一般-2 *In vitro* 多細胞性ラット血液脳関門スフェロイドの構築とその特性
○小笠原 美希¹、赤沼 伸乙^{1,2}、久保 義行³、細谷健一^{1,2} (富山大薬¹、富山大院薬²、帝京大薬³)

1-一般-3 siRNA スクリーニング法を用いた血液脳関門薬物取り込み輸送体の探索
○角口萌乃¹、荒川 大¹、出口芳春²、白坂善之¹、玉井郁巳¹ (金沢大薬¹、帝京大薬²)

1-一般-4 密着結合構成タンパク質クローデインの薬物誘発性胆汁うっ滞における役割
○樋口大智、荒川 大、勝山智充、白坂善之、玉井郁巳 (金沢大薬)

16:40-17:20 領域1一般② (C 会場)

座長：出山 諭司 (金沢大医薬保)

1-一般-5 MC903 塗布による肥満マウスの病態改善機構の解析
○宮澤 佑一朗、和田 努、王生 美沙、布施 健人、塩練 久史、恒枝 宏史、笹岡 利安
(富山大院薬 病態制御薬理学)

1-一般-6 内臓脂肪組織におけるペリサイトの脱離を介した脂肪幹細胞の増殖・分化メカニズム
○北村楓花¹、和田 努¹、桶川 晃¹、恒枝宏史¹、笹岡利安¹ (富山大院薬 病態制御薬理学¹)

1-一般-7 血液精巣関門における nicotine の輸送特性
○清水雄斗¹、久保義行²、赤沼伸乙^{1,3}、細谷健一^{1,3} (富山大薬¹、帝京大薬²、富山大院薬³)

座長：吉村 智之 (金沢大医薬保)

1-一般-8 X 線結晶構造解析に基づく抗生物質 glycyllthricin 生合成酵素に見られる基質特異性の解明
○中嶋優¹、Hamdy Sherif A. M. A.¹、内山駿²、丸山千登勢²、濱野吉十²、森田洋行¹
(富山大院・和漢¹、福井県大院・生物資源²)

11:50-12:30 領域2一般① (C 会場)

座長：松本 拓也 (金沢大医薬保)

2-一般-1 スチレン誘導体を用いた触媒的分子間 Michael-Aldol 反応の開発
○堀楓花¹、吉村智之¹、松尾淳一¹ (金沢大薬¹)

2-一般-2 Nesteretal A の全合成研究
○河内絢乃、吉村智之、松尾淳一 (金沢大薬)

- 2-般-3 α -メチレンシクロペンタノン誘導体の合成と NF- κ B 阻害活性評価
○^{こうやま あき}高山重紀、^{しうち あや}志内玲彩、^{よこやまれい}横山玲、^{しゅうえつ}周越、^{さくらいひろあき}櫻井宏明、^{まつやゆうじ}松谷裕二 (富山大薬)
- 2-般-4 トランスサイレチンによるアミロイド線維形成を阻害する既存薬の探索
○^{かしはらみらい}柏原未来¹、^{よこやまたけし}横山武司¹、^{みずぐちみねゆき}水口峰之¹ (富山大院薬¹)